

平成 15 年 7 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社ディスコ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 溝 呂 木 齊
社 長
(コード番号 6 1 4 6 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 取 締 役 中 山 勉
I R ・ 渉 外 室 長
(電 話 番 号 0 3 - 3 7 4 3 - 0 1 1 1 (代 表))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 5 月 8 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 16 年 3 月期連結中間業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 15 年 5 月 8 日発表)	21,800	1,700	1,000
今 回 修 正 予 想 (B)	20,500	1,500	680
増 減 額 (B - A)	1,300	200	320
増 減 率	6.0	11.8	32.0
前 期 (平成 14 年 9 月中間期)実績	17,821	335	135

2. 平成 16 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 15 年 5 月 8 日発表)	16,200	1,650	920
今 回 修 正 予 想 (B)	15,200	1,700	950
増 減 額 (B - A)	1,000	50	30
増 減 率	6.2	3.0	3.3
前 期 (平成 14 年 9 月中間期)実績	11,846	157	56

3.理由

当第1四半期につきましては、カメラ付き携帯電話関連のデバイス向けダイシングソーやウェーハメーカー向けグラインダーを中心に、機械受注は、前期において高水準であった前第4四半期（1～3月期）と同レベルを維持することができました。また、消耗品である精密ダイヤモンド砥石につきましても、概ね高水準を維持することができました。しかし、第2四半期に入ってから、一部機械の引き合いについて、ユーザーからの延期申し出などの事例が見られるようになりました。PC、携帯電話、デジタル家電などの最終製品への需要につきましては、引き続き回復基調にあること、現状では精密ダイヤモンド砥石の受注についても特段の落ち込み懸念は認められないことから、現時点ではこうした設備投資延期の動きが長期化するものとは見ておりませんが、直近の引き合い状況等を勘案して、中間期の売上高、利益を上記のとおり修正するものです。

なお、ユーザー動向などが未だ流動的で、今しばらく状況を見極める必要があることから、通期予想については据え置くことといたしました。

以上